

檜葉町

●ならはまち

●みちのえきならは

道の駅ならは



「Jヴィレッジ」にほど近く、温泉施設「Jヴィレッジ湯遊ならは」を併設するユニークな道の駅。浜通りの魅力が詰まった物産コーナーのほか、フードコートでは「マミーすい」とん定食800円など郷土色豊かなメニューが楽しめる。

☎0240-26-1126 ●檜葉町山田岡大堤入22-1 町オリジナルの日本酒「檜葉の風」770円～も販売
JR Jヴィレッジ駅から車で5分 ●物産館9～18時、フードコート11～20時、温泉10～21時 ●年2回不定休あり ●152台



町オリジナルの日本酒「檜葉の風」770円～も販売

広野町

●ひろのまち

●とろびかるふーつみゅーじあむ

トロピカルフルーツミュージアム

ニッ沼総合公園内にある南国フルーツの栽培施設。東北地方初となる国産バナナの本格栽培に挑戦し、青いうちに収穫したバナナを専用の追熟室で熟成させて甘みを引き出している。バナナの実験は「綺麗」。見学者は温室内のバナナ林を見ることが出来る。

☎0240-23-7704(広野町振興公社)
●広野町下北迫大谷地原58(ニッ沼総合公園内)
●常磐自動車道広野ICから車で5分 ●9～16時(10名以上は要予約)
●無料 ●月曜(祝日の場合営業) ●700台(公園駐車場利用)



バナナは中1本200円から原則土・日曜に販売している

いわき市

●いわきし

●いわき・ら・ら・ミュウ

いわき・ら・ら・ミュウ



小名浜港にある観光物産センター。港町ならではのグルメと買い物が楽しめる。市場では常盤ものなどの新鮮な魚介類が並び、みやげ店では地元の銘菓や地酒、工芸品まで豊富に揃う。屋外テラスからは小名浜港を望み潮風を感じられる。

☎0246-92-3701 ●いわき市小名浜辰巳町43-1 新鮮な魚介類は全国発送も可
●常磐自動車道いわき湯本ICから車で20分
●9～18時(飲食店は10時～) ●不定休 ●407台



新鮮な魚介類は全国発送も可

●てんじんみさきさぼ一つこうえん

天神岬スポーツ公園



園内には大型遊具のある広場やドッグラン、バーベキュー施設などが点在し、温泉施設「天神岬温泉しおかぜ荘」では日帰り入浴700円も楽しめる。標高の高い展望台からは太平洋を一望でき、日の出の名所としても人気だ。

☎0240-25-3113 ●天神岬温泉しおかぜ荘
●檜葉町北田上ノ原27-29 日帰り温泉施設「天神岬温泉しおかぜ荘」
●JR 竜田駅から車で5分 ●散策自由、その他施設により異なる
●年2回不定休あり ●100台



日帰り温泉施設「天神岬温泉しおかぜ荘」

●ふたつめそうごうこうえん

ニッ沼総合公園



広野町に広がる自然豊かな総合公園。スポーツからレジャーまで幅広く楽しめる。36ホールを備えたパークゴルフ場や大型遊具が並び遊具エリア、芝生広場などがあり家族連れで賑わう。初夏には町の花やマユも咲き誇る。

☎0240-27-2131 (広野町振興公社)
●広野町下北迫大谷地原65-3 ●常磐自動車道広野ICから車で5分 ●9～16時
●散策自由、その他施設により異なる ●月曜(祝日の場合営業) ●700台



6種類の遊具が揃う遊具エリア

●あくあまりんふくしま

アクアマリンふくしま



親潮と黒潮が出あう福島の「潮目の海」をテーマにした東北屈指の水族館。館内ではオーソック海から南方の海まで、多様な水域の生態系が再現されている。マグロが泳ぐ大水槽など見どころが満載で、体験エリアも充実。

☎0246-73-2525 大水槽「潮目の海」
●いわき市小名浜辰巳町50 ●常磐自動車道いわき湯本ICから車で20分
●9時～17時30分(12月～3月20日は～17時) ●最終入館は閉館1時間前
●1850円、小・中・高校生900円 ●無休 ●1500台



大水槽「潮目の海」

「Jヴィレッジでスタンプを集めて、クーポン券(500円OFF)をGET!」

デジタルスタンプラリー

実施期間 2025年7月26日(土)～8月2日(土)

1 現地でQRコードをスマホで読み取って参加!



2 Jヴィレッジの各ポイントでデジタルスタンプを取得!

実施場所
●レストラン「アルパインローズ」
●ショップ「BLUE GARDEN」
●展望ホール「蹴球神社」
●1・2番ピッチ ●全天候型練習場
●PRブース・休憩所エリア
●Jヴィレッジストリート
●ゆず太郎(6番ピッチ)
●Jヴィレッジスタジアム

3 アンケートに答えて、Jヴィレッジの周辺施設で使えるクーポン券(500円OFF)をGET!

景品受け取り場所 ●センターハウス1階のショップ「BLUE GARDEN」付近
クーポン券利用可能日: 2025年7月26日(土)～8月31日(日)

クーポン券対象施設 500円OFF

※デジタルスタンプラリー達成者1名につき1枚

※スタンプラリー参加にはスマートフォンが必要です ※クーポン券(500円OFF)は9カ所のうち、5つのスタンプを取得した方が対象です ※クーポン券(500円OFF)の利用可能施設はクーポン券対象施設のアイコンが付いた施設が対象です ※QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です

「Jヴィレッジでのインターハイ男子サッカー競技開催にあわせて各種イベントを実施!」



アイコン凡例

クーポン券対象施設 500円OFF

発行 福島県企画調整部エネルギー課
企画・編集・制作 JTBパブリッシング

※本誌掲載の情報は2025年5月末のもので、発行後にデータが変更になる場合があります。なお、本誌掲載内容による損害等は補償いたしませんので、あらかじめご了承ください。また、本誌掲載の入場料などは大人料金を掲載しており、原則として取材時点を確定した消費税込みの料金です。※定休日は原則として年末年始・お盆休み・ゴールデンウィークを省略しています。※利用時間は特記以外原則として開店(館)～閉店(館)時間です。オーダーストップや入店(館)時間は通常開店(館)の30分～1時間前です。※交通の所要時間はあくまでも目安です。天候の影響や季節により変動する場合があります。なお、本誌に掲載した地図の作成にあたっては、国土地理院数値地図(国土基本情報)を加工しています。

©2025福島県/JTB Publishing All Rights Reserved.
令和7年度福島特定原子力施設地域振興交付金事業

福島県



Jヴィレッジからすぐ! 周遊MAP



いわき市

檜葉町



浪江町



川内村



新スポット盛りだくさんのエリアを満喫!

葛尾村

富岡町



双葉町



広野町



大熊町



車も、電車も、ひと目で分かるアクセス早見表



Jヴィレッジからすぐ行ける！ 周遊たび

浜通りのほぼ中央に位置している
Jヴィレッジは周遊トリップにぴったり！
新しい施設も増えている今注目のエリアへGO！

アクセス早見表

常磐自動車道 常磐双葉IC 経由 約40分	浪江町
JR常磐線 浪江駅 約35分 / 590円	
常磐自動車道 大熊IC 経由 約30分	双葉町
JR常磐線 双葉駅 約30分 / 510円	
常磐自動車道 大熊IC 経由 約60分	葛尾村
なし	
常磐自動車道 大熊IC 経由 約25分	大熊町
JR常磐線 大野駅 約25分 / 420円	
国道6号 経由 約18分	富岡町
JR常磐線 富岡駅 約15分 / 240円	
常磐自動車道 常磐富岡IC 経由 約40分	川内村
なし	
常磐自動車道 いわき四倉IC 経由 約50分	いわき市
JR常磐線 いわき駅 約30分 / 510円	



浪江町 ●のみえまち

●みちのえき なみえ

道の駅なみえ

浪江町の復興のシンボルとして誕生した道の駅。フードテラスでは名物「なみえ焼そば」や請戸漁港から直送されるしらす井が味わえ、隣接する「なみえの技・なりわい館」では鈴木酒造店の酒蔵見学やSakeKuraゆいの日本酒の試飲などもできる。

☎0240-23-7121 ⑤浪江町幾世橋知命寺60
⑥JR浪江駅から徒歩15分 ⑦10～18時(店舗により異なる)
⑧毎月最終水曜(大堀相馬焼協同組合は火・水曜) ⑨103台

「なみえ焼そば」並880円
「釜揚げしらす井」990円

クーポン券対象施設 500円OFF

●しんさいこう なみえちやうりつうけどしょうがっこう

震災遺構 浪江町立請戸小学校

福島県内唯一の震災遺構。海岸から300mに位置する校舎には、津波の爪痕が生々しく残されている。当時在校していた児童は、教職員の迅速な判断で全員が高台へ避難し無事だった。貴重な学びの場で、自然災害の脅威と教訓を肌と感じよう。

津波は校舎の2階の高さまで到達した

☎0240-23-7041 ⑤浪江町請戸持平56 ⑥常磐自動車道浪江ICから車で25分
⑦9時30分～16時30分(最終受付は16時) ⑧300円、高校生200円、小・中学生100円、未就学児無料 ⑨火曜(祝日の場合は翌日) ⑩20台

●かつらおもむら

葛尾村復興交流館 あぜりあ

2018年にオープンした交流施設。葛尾村内の特産品や手作り加工品を展示販売し、訪れた人が気軽に休憩できる交流スペースが設けられている。毎週木曜の野菜直売をはじめ、定期的にイベントも開催され、村内の人々が集う憩いの場となっている。

地元古材をはじめ木材を活用した施設

☎0240-23-7767 ⑤葛尾村落合落合20-1 ⑥常磐自動車道浪江ICから車で40分
⑦9～17時 ⑧月曜(祝日の場合は翌平日) ⑨51台

クーポン券対象施設 500円OFF

●くまさんてらす

クマSUNテラス

復興のシンボルとして生まれた新しいショッピングスポット。飲食店やコンビニ、物販店など7店舗が集まる。広々とした芝生広場やキッズルームも備え、地元住民から観光客までゆったり過ごせる憩いの場となっている。

駅近で気軽に入りやすい雰囲気だ

☎0240-41-9948 ⑤大熊町下野上野大野116-6 ⑥JR大野駅からすぐ ⑦店舗により異なる
⑧無休(施設メンテナンス、臨時休館日を除く) ⑨146台

クーポン券対象施設 500円OFF

●いしいしょくどう

石井食堂

60年以上にわたり地元で愛され続けてきた人気の老舗食堂で、避難解除後に村に戻って新築再開した。名物は3.5合の米を使ったデカ盛りのチャーハン(並)950円で、遠方からこの一皿を目当てに訪れるファンも多い。

☎0240-29-2030 ⑤葛尾村落合西ノ内10-1 ⑥常磐自動車道浪江ICから車で30分 ⑦11時～18時30分 ⑧日曜 ⑨10台

チャーハンは並(写真)のほか、大盛1100円もある

食べる 買う

●ふたばまち

双葉町 フタバスーパーゼロミル・エアーカーおる双葉丸

空気を含んだ魔法の糸と称される特殊な糸を生産し、高吸水性タオル「エアーカーおる」を製造する大規模な燃糸工場。直営店では、ふんわり柔らかなタオルやパジャマなどの商品を購入できる。カフェ「KEY'S CAFE 福島双葉」も併設している。

☎0240-23-7646 ⑤双葉町中野館ノ内1-1 ⑥常磐自動車道常磐双葉ICから車で10分 ⑦10～18時 ⑧月曜 ⑨80台

食べる 買う 見る

●ひがしにほんだいしんさい げんしりょくさいがいてんしょうかん

東日本大震災・原子力災害伝承館

福島県が経験した東日本大震災と原発事故の記憶を後世に伝える伝承施設。当時の映像記録や避難に関する展示、住民の証言などを通じ、世界に類を見ない複合災害の実態を学べる。大型スクリーンによる迫真の映像シアターは必見。

☎0240-23-4402 ⑤双葉町中野高田39 ⑥常磐自動車道常磐双葉ICから車で12分 ⑦9～17時(最終入館は16時30分) ⑧600円、高校生以下300円、未就学児無料 ⑨火曜(祝日の場合は翌平日) ⑩111台

除去土壌についても分かりやすく展示

見る

●とみおかわいなりー

とみおかワイナリー

レストラン「ラレス」は地元食材をいかしたイタリアンスタイル。テラス席ではBBQも手ぶらで楽しめる(完全予約制)。芝生のワインガーデンでは、ガーデニングキッチン「バックス」で提供する軽食も。想いの詰まったグラスワインで乾杯しよう。

希少なワインも購入可。ランチコースは1800円～

☎0240-23-7606 ⑤富岡町小浜反町36-1 ⑥JR富岡駅から徒歩10分 ⑦ショップ10～17時、レストラン11時～13時30分LO(ランチ)、18～20時LO(ディナー※金・土曜のみ) ⑧火・水曜 ⑨27台

食べる 買う

●かわうちむら

川内村 YO-TASHI

飲食店やコンビニを備えた複合商業施設。「けろりん堂」には村ゆかりのカエルグッズが1300点以上も並び、圧巻の品揃えだ。敷地内の駐車場には、交通安全・金運・良縁にいい3種類のマンホールがあり、パワースポットにもなっている。

☎0240-23-5551(合同会社かわうち屋) ⑤川内村下川内宮ノ下25-1 ⑥常磐自動車道ならはスマートICから車で20分 ⑦9～18時(土・日曜、祝日は10～15時)、コンビニは6～22時、飲食店は11時30分～14時、17～20時 ⑧店舗により異なる ⑨40台

川内村を走る国道399号線のステッカー 400円も販売

食べる 買う

●とみおかあーかいふ・みゅーじあむ

とみおかアーカイブ・ミュージアム

町の成り立ち・歴史・特徴を伝える資料と、町民の避難誘導のため巡回し、津波に流されたバトカーの震災遺産など合わせて430点もの資料を展示。シアターやプロジェクションマッピングも備え、記憶と教訓を未来へ伝えている。

☎0240-25-8644 ⑤富岡町本岡王塚760-1 ⑥常磐自動車道常磐富岡ICから車で10分 ⑦9～17時(最終入館は16時30分) ⑧無料 ⑨月曜(祝日の場合は翌平日) ⑩20台

見る

●てんざんぶんこ

天山文庫

詩人・草野心平氏が自身の蔵書3000冊を村に寄贈したことに、心打たれた村民が感謝を込めて村民総出の奉仕で建てた文庫。日本家屋の美を凝縮した趣深い造りで、創作場所のひとつとしても愛用された。周囲の豊かな自然と合わせて見学しよう。

☎0240-38-2076 ⑤川内村上川内早渡513 ⑥常磐自動車道常磐富岡ICから車で20分 ⑦9～16時 ⑧300円、高校生250円、小・中学生150円 ⑨月曜(祝日の場合は翌日) ⑩5台

春～夏には新緑のほか、秋は紅葉が楽しめる

見る